

令和 7 年度 福島区の教育関連事業



目次

令和7年度 教育関連事業予算一覧.	P.1
1 区民センターでの民間事業者を活用した課外学習事業【TERACO】.	P.2
2 ゲストティーチャー派遣事業	P.3
3 学校活動支援ボランティア派遣事業.	P.4
4 中学生体験学習事業.	P.5
5 不登校児童生徒支援事業（令和7年度新規）.	P.6
6 市立幼稚園活動支援ボランティア派遣事業（令和7年度新規）.	P.7
7 幼児教育・保育環境充実支援事業（令和7年度新規）.	P.8
8 キャリア教育の推進（1）.	P.9
8 キャリア教育の推進（2）.	P.10
9 幼保小連絡会.	P.11

令和7年度 教育関連事業予算一覧

校長経営戦略支援予算 「区担当教育次長執行枠」

(単位：千円)

事業名	令和7年度	令和6年度	前年比	備考
1 区民センターでの民間事業者を活用した課外学習事業 (TERACO)	61	1	60	
2 ゲストティーチャー派遣事業	506	506	0	小学校 302 中学校 204
3 学校活動支援ボランティア派遣事業	1,061	1,093	△ 32	小学校 820 中学校 241
合計	1,628	1,600	28	

区まちづくり推進費

(単位：千円)

事業名	令和7年度	令和6年度	前年比	備考
4 中学生体験学習事業	2,713	2,742	△ 29	区政推進基金 201
新 5 不登校児童生徒支援事業	4,972	0	4,972	
新 6 市立幼稚園活動支援ボランティア派遣事業	630	0	630	
新 7 幼児教育・保育環境充実支援事業	4,437	0	4,437	区政推進基金 4,437
合計	12,752	2,742	10,010	

1 区民センターでの民間事業者を活用した 課外学習事業【TERACO】

【予算額】 令和7年度：61千円 ※令和8年度事業者選定経費及び事務経費
○事業者との協定期間3年間（令和5～7年度）の3年目

【事業概要】 区内の小学生（5・6年生）・中学生（1～3年生）を対象に、
基礎学力の向上等、子どもの習熟に応じた学力向上及び学習習慣の形成を
目的に実施

《中学生》・教科：数学・英語

- ・実施回数：50分×2コマ 週2回（月曜・金曜）
- ・生徒5名程度に1人の講師
- ・受講料：1万円（大阪市の塾代助成利用可）
- ・定員：45名

《小学5・6年生》

- ・教科：国語・算数
- ・実施回数：60分×1コマ 週2回（月曜・金曜）
- ・生徒5名程度に1人の講師
- ・受講料：5千円（大阪市の塾代助成利用可）
- ・定員：45名

【令和7年度実績】（6月30日現在）
開講数：23回（定員各45名）
小学生登録者：平均35人/月
中学校登録者：平均43人/月

【令和6年度実績】
開講数：96回（定員各45名）
小学生登録者：平均28人/月
中学校登録者：平均43人/月



課外学習事業
【TERACO】の様子



2 ゲストティーチャー派遣事業

【予算額】 令和7年度：506千円（小学校302千円・中学校204千円）

【事業概要】

児童・生徒が運動に興味・関心を持つことで将来の体力向上につなげることを目的にトップアスリートをゲストティーチャーとして派遣

【令和7年度実施予定校】

小学校	ゲストティーチャー
野田 11月予定	沖口 誠さん（体操）
鷺洲 3学期予定	沖口 誠さん（体操）
海老江西 11月予定	沖口 誠さん（体操）
上福島 8月予定	千葉 すずさん（水泳）
中学校	ゲストティーチャー
八阪 11月予定	沖口 誠さん（体操）
下福島	検討中
野田 11月予定	岩城 ハルミさん （バドミントン）



小学生に指導する
ゲストティーチャー
（陸上）



小学生に指導する
ゲストティーチャー
（バレーボール）

【令和6年度アンケート】
[小学校]
興味を持った児童：90%
[中学校]
興味を持った生徒：84%



中学生に
指導する
ゲスト
ティーチャー
（バスケット
ボール）

3 学校活動支援ボランティア派遣事業

【予算額】 令和7年度：1,061千円（小学校820千円・中学校241千円）

【事業概要】

児童数急増などの環境変化に対応し、児童の安全確保や教職員の負担軽減など、各校における課題解決に向けて教育活動を支援するボランティアを配置

➤ 内容

- 放課後の校庭等での見守り
- 通学時における通学路での安全確保
- 校外活動の引率等
- 感染症予防の清拭作業
- 校内美化、花壇整備、学校閉庁日の水やり
- 日本語の支援が必要とされる児童生徒に対する通訳、翻訳 など

➤ ボランティア報酬等

- 報 酬：1時間1,000円
- 交通費：なし

【令和7年度実績】（6月30日現在）

利用校：野田小学校・吉野小学校・大開小学校
鷺洲小学校・上福島小学校
（小学校5校）

ボランティア登録者：5人

延べ活動時間：92時間

* 中学校実績なし

【令和6年度実績】

利用校：福島小学校・野田小学校・吉野小学校
大開小学校・鷺洲小学校・上福島小学校
（小学校6校）

ボランティア登録者：10人

延べ活動時間：664時間

* 中学校実績なし

4 中学生体験学習事業

【予算額】 令和7年度：2,713千円

【事業概要】

区内3中学校の生徒代表が東日本大震災の被災地を訪問し、そこで見た・聞いた・体験したことを持ち帰って校内や地域に報告することにより、参加生徒の「防災・減災」や「SDGs」に関する意識の向上だけでなく、他の中学生や地域との意識の共有・連携強化につなげる。

➤ 内容

- ・ 7月29日～31日の2泊3日で宮城県を訪問。
- ・ 「防災・減災」及び「SDGs」について学習し、意識の向上を図る。
- ・ 区内3中学校から生徒代表9名が参加。教員3名及び区役所職員2名が引率。
- ・ 各校生徒及び地域を対象とした報告会を開催予定。
- ・ 報告リーフレット作成予定。



【令和6年度 校内報告会 生徒アンケート】

- ・ 防災や減災への意識は高まったか 高まった：98%
- ・ 地震に備えて行動に移そうと思ったか 思った：95%

5 不登校児童生徒支援事業（令和7年度新規）

【予算額】 令和7年度：4,972千円

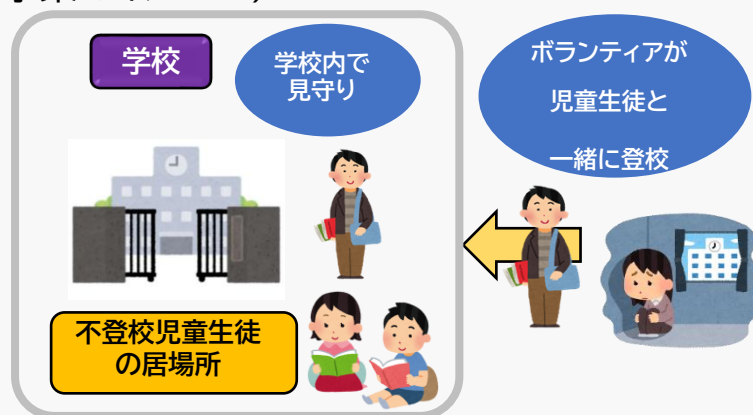
【事業概要】

不登校や不登校傾向にある児童生徒を支援するために、全小中学校へボランティアを配置し、学校と連携して登校支援や学校内での見守りを実施

（本事業のイメージ）

➤ 内容

- 登校支援や学校内で見守りを行うボランティアを配置する。
- 学校及び不登校に関するスクールカウンセラー事業やこどもサポートネットなどの相談事業と連携し、適切に支援する。



➤ ボランティア報酬等

- 報酬：1時間1,300円
- 交通費：1回580円（上限）

【令和7年度実績】（6月30日現在）

利用校：下福島中学校・野田中学校

（中学校2校）

吉野小学校・大開小学校・鷺洲小学校

（小学校3校）

ボランティア登録者：5人

延べ活動時間：269時間

6 市立幼稚園活動支援ボランティア派遣事業（令和7年度新規）

【予算額】 令和7年度：630千円

【事業概要】

幼稚園活動において支援を必要とする子どもが増加しているため、園児の安全確保や園職員の負担軽減など、各園における課題解決に向けて幼稚園活動を支援するボランティアを配置

➤ 内容

- 支援を要する子どものサポート
- 園外活動時の安全確保サポート
- 園内美化活動
- 給食時のサポート
- 園で行われる事業等のサポート など

➤ ボランティア報酬等

- 報 酬：1時間1,000円
- 交通費：なし

【令和7年度実績】（6月30日現在）

利用園：海老江西幼稚園・貫江田幼稚園・西野田幼稚園
（市立幼稚園3園）

ボランティア登録者：4人

延べ活動時間：107時間



7 幼児教育・保育環境充実支援事業（令和7年度新規）

【予算額】 令和7年度：4,437千円

【事業概要】

知識の吸収・創造力の育成・社会性の発達を促進する遊具や知育玩具等を購入し、子どもたちが健やかに育つための環境をより充実させる。

➤ 対象

市立幼稚園（海老江西幼稚園、西野田幼稚園、貫江田幼稚園）

公立保育所（海老江保育所、野田保育所）

➤ 内容

幼稚園等の教育目標（学力・体力・創造力等）に沿った遊具や知育玩具等を購入



8 キャリア教育の推進（1）

【予算額】 なし 民間企業の協力による

【事業概要】

➤ Pepperを活用した学習（ソフトバンク）

情報モラル・防災・SDGs・プログラミング体験等
など様々なコンテンツをPepperと楽しく学習する。

（実機での講座の場合、Pepper運搬費等が必要）

➤ 漫オワークショップ（吉本興業）

よしもと芸人と構成作家による表現力・コミュニケーション能力の向上等を図るワークショップ。

【令和7年度実施希望校】

Pepperを活用した学習

海老江東小学校（小学校1校）

漫オワークショップ

野田小学校・吉野小学校・大開小学校・鷺洲小学校

海老江東小学校・海老江西小学校・上福島小学校

（小学校7校）



Pepperを活用した
学習の様子



漫オワークショップの様子

8 キャリア教育の推進（２）

➤ SDGｓラジオ（ケシオン）

企業のSDGｓへの取り組みを授業や休み時間等で学べる教育コンテンツを提供。また、理解を深めるために関連企業による出前授業も実施。

➤ 金融経済教育（りそな銀行）【令和7年度新規】

金融リテラシーを身に付けてもらうことを目的に、お金との上手な付き合い方や実社会に即した金融経済の仕組みを、スライドや対話・ワークを通じて学ぶ。

➤ レッハリ未来授業（レッドハリケーンズ大阪）【令和7年度新規】

児童生徒を対象に講話や実技指導を通じて子どもたちの「夢」（目標）を育み、スポーツへの興味関心を高め、体力の向上を図る。（ラグビー）

➤ スマホ教室（レッドハリケーンズ大阪）【令和7年度新規】

スマホやSNSを正しく、安全に利用してもらうための講話を実施。

【令和7年度実施希望校】

SDGｓラジオ

八阪中学校・野田中学校（中学校2校登録）

福島小学校・野田小学校・大開小学校・海老江東小学校・海老江西小学校・上福島小学校（小学校6校登録）

出前授業：海老江東小学校（小学校1校）

金融経済教育

吉野小学校・鷺洲小学校（小学校2校）

レッハリ未来授業

吉野小学校・鷺洲小学校・上福島小学校（小学校3校）

スマホ教室

野田中学校（中学校1校）

大開小学校・鷺洲小学校（小学校2校）

9 幼保小連絡会

【予算額】 なし

【事業概要】

翌年度入学する新1年生について、情報共有の場を設けて、小学校と幼稚園・保育園・認定こども園の連携を支援（7月頃・1月頃の2回開催）

★7月30日【小学校と幼稚園・保育所の連携についての連絡会（1回目）】

- ・各小学校長と保育所長、幼稚園長などの紹介
- ・次年度入学の児童についての情報交換と連絡先の交換

★1月頃【小学校と幼稚園・保育所の連携についての連絡会（2回目）】

- ・幼保小の連携についての連絡会1回目以降の情報交換
- ・実務担当者間での意見交換

【令和6年度実績】

令和6年7月11日に第1回目を実施

令和7年1月27日に第2回目を実施